

1912年	藩閥の第3次桂太郎内閣が生まれる。 (立憲政治を守り藩閥内閣に反対する運動) (護憲運動) が起こり、桂内閣が総辞職する。
1918年	米騒動後、立憲政友会総裁の(首相の名) (原敬) が内閣を組織する。 → 閣僚のほとんどを立憲政友会会員がしめる、本格的な (政党と結びついた内閣のよび名) (政党内閣)
1924年	再び(立憲政治を守り藩閥内閣に反対する運動) (護憲運動) が起こる。 → 加藤高明内閣が成立する。
1925年	共産主義運動の拡大をおさえるため(法律名) (治安維持法) が公布される。
1925年	25歳以上の男子に選挙権をあたえる(法律名) (普通選挙法) が公布される。

① 政党政治の発展

- ① 吉野作造は、天皇主権を前提としたうえで、政治の目的を
民衆の利益と幸福においた。この考え方を何といいますか。
(民本主義)
- ② 1918年に首相となった原敬は、何という政党の総裁でした
か。
(立憲政友会)
- ③ 20歳以上の男女の普通選挙を認めた、1919年に制定された
ドイツの憲法を何といいますか。
(ワイマール憲法)